

議 第 98 号

令和 6 年 2 月 19 日提出

工事請負契約締結について

工事請負に関し、次のように契約を締結する。

熊本市長 大 西 一 史

1 事 業 名 天明校区施設一体型義務教育学校施設整備事業

2 請 負 金 額 6, 006, 000, 000 円

3 契約の相手方 豊・大建・産紘・建吉・竹内共同企業体

代表者 熊本市東区山ノ内1丁目3番1号

株式会社 豊工務店

代表取締役 鉄谷 浩之

福岡市博多区住吉3丁目1番1号

株式会社 大建設計 九州事務所

九州事務所長 湯原 洋史

熊本市南区出仲間9丁目6番16号

株式会社 産紘設計

代表取締役 南 孝雄

熊本市中央区坪井6丁目38番15号

株式会社 建吉組

代表取締役 笹原 健嗣

熊本市東区尾ノ上4丁目20番11号

株式会社 竹内工務店

(提出理由)

工事請負契約締結について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び熊本市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年条例第16号）第2条の規定に基づき、市議会の議決を求める必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

天明校区施設一体型義務教育学校施設整備事業 事業概要

- 1 事業名称：天明校区施設一体型義務教育学校施設整備事業
- 2 事業場所：熊本市南区奥古閑町 2146 番地 1
- 3 事業目的：本市では、令和 4 年（2022 年）12 月に策定した「天明校区施設一体型義務教育学校基本計画」に基づき、天明校区の小学校 4 校（中緑小学校、銭塘小学校、奥古閑小学校及び川口小学校）と天明中学校を統合し、施設一体型義務教育学校の整備を行うこととした。本事業では、設計施工一括発注方式により実施することで、本市の求める要望等に最も適した提案を採用し、より効果的かつ効率的に質の高い公共サービスの提供を図ることを目的とする。
- 4 事業方式：設計施工一括発注（DB：Design Build）方式
- 5 事業期間：契約締結日から令和 11 年（2029 年）3 月 30 日まで
- 6 契約金額：6,006,000,000 円（税込）
- 7 契約相手方：豊・大建・産紘・建吉・竹内共同企業体
(代表企業) 熊本市東区山ノ内一丁目 3 番 1 号
株式会社 豊工務店
代表取締役 鉄谷 浩之

(構成員) 福岡市博多区住吉三丁目 1 番 1 号
株式会社 大建設計 九州事務所
九州事務所長 湯原 洋史

熊本市南区出仲間九丁目 6 番 1 6 号
株式会社 産紘設計
代表取締役 南 孝雄

熊本市中央区坪井六丁目 3 8 番 1 5 号
株式会社 建吉組
代表取締役 笹原 健嗣

熊本市東区尾ノ上四丁目 2 0 番 1 1 号
株式会社 竹内工務店
代表取締役 竹内 浩二

8 完成イメージ：



9 今後のスケジュール：

時期	内容
令和6年度	事前調査、基本・実施設計
令和7～8年度	【第1期工事】新校舎建築
令和9年4月	新校舎供用開始、義務教育学校開校
令和9～10年度	【第2期工事】既存校舎解体、グラウンド・外構等工事、事後調査

10 入札結果：

- (1) 予定価格 5,500,000,000 円（税抜）
6,050,000,000 円（税込）

※予定価格は、熊本市契約事務取扱規則第 8 条ただし書きの規定に基づき入札公告時に公表している。

(2) 最優秀提案事業者（契約相手方）

Z33グループ（豊・大建・産紘・建吉・竹内共同企業体）

代表企業：株式会社 豊工務店

構成企業：株式会社 大建設 九州事務所、株式会社 産紘設計、株式会社 建吉組、株式会社 竹内工務店

入札価格：5,460,000,000 円（税抜）
6,006,000,000 円（税込）

総合評価点：790.8 点（性能評価点 490.8 点＋価格評価点 300 点）

主な特色（評価）：

- ・ゆとりあるグラウンドやサブグラウンドの確保による体格差・活動内容の違いに配慮した運動スペースが確保されている点や災害時に有効な設備計画、敷地中央を通るスクールストリートの確保による動線の明確化・周遊性の確保の提案を高く評価した。
- ・特別教室の多目的性・有効活用についてパブリックスペースが充実していることや、将来的な児童生徒の増減等に対し柔軟に対応可能な普通教室を含む諸室計画の提案を評価した。
- ・昇降口から交流スペース、中庭、総合図書館までつながる連携性や、多目的活動室と地域連携室を活用した新たな地域開放のモデルとなり得る可能性を評価した。
- ・地下部分の施設の止水対策にかかる懸念点については、十分に検討された提案であることを評価した。
- ・地域経済に配慮した提案がなされている点を高く評価した。

(3) その他入札参加事業者

S47グループ（光進・浦辺・新規・大和・西部ガスTS共同企業体）

代表企業：光進建設 株式会社

構成企業：株式会社 浦辺設計、新規建設 株式会社、大和設計 株式会社、西部ガステクノソリューション 株式会社

入札価格：5,499,000,000 円（税抜）
6,048,900,000 円（税込）

総合評価点：755.3 点（性能評価点 457.4 点＋価格評価点 297.9 点）

主な特色（評価）：

- ・日常的に使用する動線が地域開放時にも利用できる有効な経路が明快に確保されている点や災害時に有効な設備計画、校舎に近接した芝生広場の計画の提案を高く評価した。

- ・普通教室が学びのステージ毎に3フロアに配置されていること、多目的活動室、様々な交流活動が可能になる階段状の教室の提案がなされている点を評価した。
- ・一方で、グラウンドの狭あいさやグラウンドと校舎の一体的な利用、防災面での職員室の配置等について懸念が残った。

B39グループ（三津野・環境デザイン・綜企画・バオプラン・吉永共同企業体）

代表企業：株式会社 三津野建設

構成企業：株式会社 環境デザイン研究所、株式会社 バオプラン熊本、株式会社 綜企画設計 熊本支店、株式会社 吉永産業（協力企業：株式会社 みらいエナジー・パートナーズ）

入札価格：7,062,090,000 円（税抜）

7,768,299,000 円（税込）

総合評価点：失格（性能評価点 482.6 点＋価格評価点 失格）

※入札価格が予定価格を超過したため失格。なお、性能評価は価格評価の前に行っている。

主な特色（評価）：

- ・義務教育学校の特徴を生かし、児童生徒の発達段階に応じた階層構成・諸室配置、新しい教育のあり方、総合図書館を中心とした8の字型を主軸に配置された教室群が多様な形で形成されており、児童生徒が様々な経験が可能となる提案を高く評価した。
- ・また、地域の原風景・学びの風景として周辺環境に配慮した施設計画を評価した。
- ・防災面から職員室を2階に配置する一方で、1階のセキュリティ面や、廊下を遮るような計画で直線が少なく、階段も開口部が狭く閉鎖的であること等、災害時の児童生徒の動線や視認性について懸念が残った。

※以下の3グループについては、入札参加資格審査後に入札辞退届が提出された。

H16グループ（安藤・間・増永組・梓設計・太宏設計事務所・ジメント共同企業体）

F38グループ（浅沼・岩永・安井・隈・ライト特定建設工事共同企業体）

H92グループ（松尾・坂口・久米・桜樹会特定設計建設工事共同企業体）